

第284回松山市観光俳句ポスト

第284回開函

「櫟」副主宰 櫛部 天思 選

特選三句

一島が蜜柑の花や海光る

神奈川県茅ヶ崎市 味村京子

一石に一願さくら葉となりて

岡山県岡山市 平松 良子

駐車場の足湯に遊ぶ桜かな

東京都稲城市 萩原 みどり

入選二十句

天守閣より麦秋の七曲り

愛媛県西条市 和田 正

燕来る駅に坊ちやん列車来る

奈良県天理市 吉岡 葉子

色鉛筆の赤ばかり減る子どもの日

埼玉県川越市 水庭 幸子

色里や格子を撫でる五月風

愛媛県四国中央市 真木 宏光

緑さす野球姿の子規の像

静岡県静岡市 堀内 智子

子規さんの国へゆるりと春の海

広島県広島市 原田 つた代

一の門今に残してあやめ咲く

愛知県稲沢市 橋本 歩々

轉の城や道後の旅枕

東京都稲城市 萩原 一志

花人の伊予の訛のやはらかく

岡山県倉敷市 芳賀 一世

矢がすりの乙女新樹の中降り来

福岡県嘉麻市 西田 義弘

登り来て国宝の堂百千鳥

広島県福山市 田村 祐巳子

靴脱いで上がる内子座南吹く

東京都杉並区 田口 しのぶ

マイクよりこゑ放たれて山滴る

愛媛県宇和島市 鈴木 啓史

藤若葉てらてら庚申庵暗め

愛媛県伊予郡 首藤 寅一

夏来る第一号の俳句箱

神奈川県横浜市 勝野 郁子

(市内)

さくら散る庚申庵の濡れ縁に

愛媛県松山市 室谷 壬喜枝

涼み来て指の向かふの螢かな

愛媛県松山市 岡本 幸子

春潮や「またな」に終はる旅一つ

愛媛県松山市 石丸 響子

(十五歳以下)

すきとおる夏風が吹く鍵谷祭

愛媛県松山市 山本 あい

図書室の脚立のきししみ春の雨

愛媛県松山市 高橋 凜太朗

(伊予灘ものがたり賞)

菜の花の摘みとれさうな車窓かな

三重県伊賀市 藤田 郁子

投句総数 一六五九

市外 一二一四

市内 四四五

投句者総数

一〇六三

市外

七六四

市内

二七七

開函日

平成二十九年五月三十一日